

イーザルカルテット

Quartet & Quintet Night

Violin



Natsumi

Violin



Nanami

Viola



Tomoki

Cello



Morihiro

Cello



Sho

ベートーヴェン

弦楽四重奏曲 第11番 へ短調

Op.95 「セリオーソ」

ドヴォルザーク

弦楽四重奏曲 第12番 へ長調

Op.96 「アメリカ」

シューベルト

弦楽五重奏曲 へ長調 D956

— Date —

2025 9.6 Sat

[Open] 17:00 [Start] 17:30

— Place —

TFU Cafeteria **Olive**

仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26

— Ticket —

全席自由 / 3,000yen
〈ワンドリンクオーダー制〉



Violin 藤田 夏美

福島県福島市生まれ。5歳よりヴァイオリンを始める。福島大学音楽科卒業。大学在学中に、全日本選抜ユースオーケストラウィーン特別公演や、東京フィルハーモニー交響楽団ワールドツアー2014ニューヨーク公演開催記念日米交流プログラム“TOMODACHIプロジェクト”のレセプション演奏に参加。2016年、福島にゆかりのある若者によるオーケストラ“Fukushima Jugndlich Orchester(通称Fオケ)”を立ち上げ、コンサートミストレスを務める。2018年ウィーンにて、Georg Hamann氏による室内楽のマスタークラス受講。2019年プラハにて、プラハ音楽院のJan Thuri氏とコンサートを開催。これまでにヴァイオリンを保井頌子、室内楽を金谷昌治、各氏に師事。現在は演奏活動の他、コンサート企画も行っている。“ちいさな音楽会”事務局代表。藤田夏美ヴァイオリン教室主宰。



Violin 田代 七菜美

5才よりヴァイオリンを始める。仙台ジュニアオーケストラに7年在籍。宮城教育大学音楽教育専攻卒業。同大学音楽教育専修修了。在学中より、多岐にわたりソロやアンサンブルでリサイタルに出演するなど、演奏活動を行う。宮城教育大学交響楽団ではコンサートマスターを務め、定期演奏会や依頼の演奏会出演に加え、山田和樹、パスカル・ヴェロ、広上淳一、ダグラス・ボストック、五嶋龍の各氏と演奏会や講習会で共演。また、被災三県の音楽家で結成されたコンソートリアスに所属し、レクチャーコンサート「復興-未来はここから始まった」、復興祈念「モーツァルトのレクイエム」福島公演などに出演、コンサートマスターを務めた。これまでに熊井雅美、西本幸弘の各氏に師事。現在、郡山交響楽団やソロ、アンサンブルで演奏活動を行う傍ら、サンリツ楽器、松尾弦楽器、尚絅学院中学校・高等学校管弦楽部において講師を務め、後進の指導にあたっている。



Viola 藤田 友喜

福島県福島市出身。福島大学音楽科卒業及び同大学院音楽科修了。4歳からヴァイオリンを始め、大学3年次にヴィオラに転向。2016年、元ベルリンフィル首席であるライナー・モーク氏のマスタークラスを受講。2016年より毎年、渡りウィーンにてウィーン音楽大学教授であるゲオルク・ハーマン氏のプライベートレッスンを受ける。これまでにヴァイオリンを保井頌子、ヴィオラを井野邊大輔、各氏に師事。在学中より演奏活動を始め、仙台フィルハーモニー管弦楽団、郡山交響楽団などの国内オーケストラで客演奏者として演奏。2020年、電子弦楽器によるデュオ「VA/VC」を結成。現在は演奏活動を行うとともに、コンクール審査や部活指導などの指導にも力を入れている。藤田ヴィオラ・ヴァイオリン教室主宰。



Cello 佐々木 杜洋

仙台市在住。常盤木学園高等学校音楽科、山形大学音楽芸術コース、同大学院音楽芸術分野卒業。2016年より演奏活動を開始、2023年に「みんなに音楽を」をミッションとし「杜音提琴事務所」を創業。弦楽器専門店「杜音バイオリン」、チェロ教室「杜音チェロスクール」、YouTubeチャンネル「杜音スタジオ」などを展開。2020年に弦楽ロックバンド「VA/VC」を結成。依頼演奏やイベント出演などで活動し、2023年には定禅寺ストリートジャズフェスティバルに出演した。島村楽器チェロ科講師。島村楽器 弦楽器フェスタ第32・33・35・36・37回にてリサイタルを開催。Spotify、Amazon Music、Apple Podcasts、YouTube Music他にて、ポッドキャスト「佐々木杜洋のスタジオ」を配信中。お問合せ：studio@morionviolin.com



Cello 有馬 憧

福島県国見町出身。15歳よりチェロを始める。福島県立橘高等学校、福島大学人間発達文化学類卒業し、洗足学園音楽大学大学院修士課程修了。これまでにチェロを金谷昌治、金木博幸の各氏に、室内楽を須田祥子、山田武彦の各氏に師事。ルドヴィード・カンタ氏、ウィーンにてアロン弦楽四重奏団のクリストフ・パンティロン氏に指導を受ける。飛騨室内楽セミナー、秋吉台室内楽セミナーを受講、東京・春・音楽祭などに参加。飛騨河合音楽コンクール入選。洗足学園音楽大学演奏補助員。

“イーゲルカルテット”について

私たち“イーゲルカルテット”は、2023年に発足し、福島市を中心に演奏活動しているグループです。

「イーゲル」とはドイツ語で「はりねずみ」という意味です。皆さん、ブラームスの影絵をご存知ですか？ブラームスの影絵には、彼の行きつけだったレストランの名前が「赤いハリネズミ」だったことから、ブラームスと一緒に赤いハリネズミが描かれています。つまりイーゲルカルテットは日本語で「はりねずみ弦楽四重奏団」という意味になります。日本語で書くと少し可愛らしい名前になりますね。

— Access —



TFU Cafeteria Olive

仙台市宮城野区榴岡2丁目5-26 / 022-762-7827
(東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス1F)



— 主催 —

虹のさかなプロダクション

— 協力 —

アート・インクルージョン

